

あなたも、学校支援ボランティア（ステップアップ編）

ボランティアの輪を広げ、 さらに充実した ボランティア活動を!!

～地域と学校パートナーシップ事業～



学校支援ボランティアQ&A

Q1 学校支援ボランティアに登録するには？

A 地域教育コーディネーターに申し出てください。学校ごとにボランティアの組織化を進めています。

Q2 ボランティア活動中に怪我をしたら…？

A 新潟市で加入しているボランティア保険やレクリエーション保険で対応します。

Q3 住んでいる学校区の他の学校に出かけて、ボランティアをしてもいいですか？

A OKです。地域教育コーディネーターから紹介してもらくと、相手先の学校での受け入れがスムーズになります。

※最初はひとりでも、学校に足を運ぶとボランティアの仲間ができます。仲間ができると、新しい趣味や活動が広がります。大人が楽しめることがたくさん見つかります。学校を借りて、サークル活動が可能になります。
(サークルの活動成果を子どもたちに還元したり、ボランティア活動に参加したりすることが条件です。詳細は地域と学校ふれあい推進課に確認してください。)

学校支援ボランティアに 興味をもったら…、 やってみようかなと思ったら…

地域教育コーディネーターに電話をしてください

地域住民がコーディネーターを務めています。電話連絡をしてから、学校にお出かけください。

お話を聞いたり、ボランティアの活動の様子を見たりすることができます。

連絡が取れないときは、[新潟市教育委員会生涯学習推進課](#)へ

TEL 025-226-3277

mail lifelong.ed@city.niigata.lg.jp

ボランティアの4原則

自主性・自発性

個人の自由な意志で行う活動

社会性・連帯性

お互いに支えあい、学びあう活動

無償性・無給性

見返りを求めない活動

先駆性・創造性

必要に応じて工夫し、よりよい社会を創る活動

学校支援ボランティアとは？

学校の教育活動について、地域の教育力を生かすため、保護者、地域人材や団体、企業等がボランティアとして学校をサポートする活動

(子どもたちのために何かをしたいという思いと、笑顔があればどなたでも参加できます)

1 子どもたちの学習や活動を支援するボランティア

ポイント!

- ・子どものがんばりを認める (誰もがわかるようになりたいと思っています)
- ・できるようになるという意欲を引き出す (取りかかるきっかけを作ってください)
- ・学習や活動が苦手な子どもにも温かなまなざしで声をかける (できないとふてくされたりするのが子どもです。ダメな子なんて決めつけないでください)



2 子どもたちの安心・安全のためのボランティア

ポイント!

- ・元気いっぱいのあいさつや「ありがとう」をほめる
- ・やさしい笑顔で話しかける
- 元気な子には、「どんないいことがあったのかな？」
- 元気のない子には、「いつもの笑顔はどこへいったかな？何かあったかな？」



3 子どもたちのために環境づくりをするボランティア

ポイント!

- ・子どもと一緒に汗を流す
- 子どもの手では無理なところを助ける (「助けすぎない・待つ・見守る」ことも大切)
- 子どもと一緒に、気持ちが安らぐ学校、地域になるようにする



共通したポイント!!

1

秘密厳守

2

時間厳守

3

常識ある言動、
服装(香水厳禁)

ボランティアの誰もが将来を 夢見る子どもたちのモデルになります

(ステキな〇〇さんみたいになりたいな)

コーディネーターも
聞き手になります

ボランティア活動を
さらに高めるポイント

- コーディネーター任せから、自分たちで連絡したり、準備したりできるように自立しましょう (コーディネーターのパートナーになれるように)
- ボランティアの楽しさや充実感を周りの人に伝えて、仲間を増やしましょう
- 活動の振り返りを、次の活動に生かしましょう (学校側にも思いや改善点を伝えましょう)